

令和4年度 第3回

地域包括支援に関する会議

# 資料 1

## 2 報告

(1) 介護予防・生活支援サービス事業実施状況について

# 介護予防・生活支援サービス事業の実施状況について (年間実績)

保健福祉局地域福祉推進課

内容	利用件数(件)	
	令和3年度	令和4年度 (4月～1月:10ヶ月)
訪問型サービス	44,549 (月平均 3,712)	34,517 (月平均 3,452)
通所型サービス	56,653 (月平均 4,721)	47,208 (月平均 4,721)

- \* 利用者数は、1人で複数サービスを利用している人も含まれるため、重複している場合があります。
- \* 令和3年度に比べ令和4年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、全体的な利用件数は減少傾向にあります。
  - 訪問型サービス：令和2年度以降、減少が続いている。
  - 通所型サービス：令和2年度に一旦減少したが、令和3年度は微増し、令和4年度は前年度同程度の利用となっている。

## <現状についての考察>

- ① 訪問型サービス
  - 事業所の人員不足の影響を受けている。
  - 買物支援の相談が多く、移動販売や宅配サービスにつなぐケースが増加している。
- ② 通所型サービス
  - ワクチン接種が進み、利用控えが少なくなっている。
  - ADLの低下防止のため、通所型サービスを希望する方が増加している。

## <参考>

		令和2年度	令和3年度	令和4年度
高齢者数 (高齢化率)		291,486 人 (30.8%)	291,740 人 (31.1%)	290,546 人 (31.2%)
認定者数 (割合)	要支援	19,157 人 (28.2%)	17,636 人 (26.2%)	16,951 人 (25.6%)
	要介護	48,698 人 (71.8%)	49,754 人 (73.8%)	49,341 人 (74.4%)
	計	67,855 人 (+1.2%)	67,390 人 (-0.7%)	66,292 人 (-1.6%)

- ※ 高齢者数 出典 北九州市の人口 (毎年9月30日現在の住民基本台帳人口)
- ※ 認定者数 要介護 (要支援) 認定者 (年平均、令和4年度のみ4～12月平均)
- ※ 認定者数計の ( ) 内は、対前年度との増減率

# 介護予防・生活支援サービス事業(短期集中予防型サービス) 実施状況について

保健福祉局認知症支援・介護予防センター

## 1 訪問・通所連動コース

		令和 3 年度	令和 4 年度
事業所数		9事業所	9 事業所
利用者数	前期	53 人	49人
	後期	55 人	48人

## 2 訪問コース

		令和 3 年度	令和 4 年度
事業所数		2事業所	2事業所
利用者数		27人	35人

※令和 4 年度は令和 5 年 1 月末時点

## 3 栄養訪問コース(令和 4 年度モデル実施)

### 【サービス概要】

要支援者及び事業対象者のうち、低栄養状態にある者を対象とし、管理栄養士が訪問により概ね3か月間(計 3 回)の相談・助言を行う。

(1)モデル実施区 小倉北区・小倉南区・戸畑区

(2)利用者数 合計9名(うち、3名は中断)

(3)評価

- ・著明な体重増加はみられないものの、体重の維持はできている。
- ・10食品群チェックリストにおいては、チェック数が増加する傾向あり。
- ・利用者からは、「気持ちが前向きになった」「新しい食材を取り入れる勇気が出た」「食材選びの選択肢が増えた」などの声が聞かれた。
- ・3回(概ね 3 か月)の訪問では、評価が難しく、長期的に関与する必要がある。
- ・対象者を低栄養に限定すると、サービスにつながりにくい。